



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社インバウンドプラットフォーム 上場取引所 東
 コード番号 5587 URL <https://www.inbound-platform.com/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 王 伸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 弓場 肇 (TEL) 03-3437-3129
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績(2025年10月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	1,007	—	115	—	110	—	75	—
2025年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 94百万円(—%) 2025年9月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	21.81	21.16
2025年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2025年9月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年9月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	3,009	1,505	49.9
2025年9月期	2,705	1,423	52.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 1,502百万円 2025年9月期 1,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,489	16.0	350	18.0	343	18.2	236	16.7	68.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年9月期1Q	3,449,600株	2025年9月期	3,449,600株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	41株	2025年9月期	41株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年9月期1Q	3,449,559株	2025年9月期1Q	3,449,581株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明内容の入手方法について)

当社は、2026年2月16日に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの説明会を開催する予定です。説明会で使用する資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年10月1日～2025年12月31日)における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や高水準の設備投資を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。世界経済においては、ウクライナや中東を巡る地政学的リスクに加え、日中関係による経済動向等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。一方でインバウンドマーケットにおいては、紅葉シーズンや東アジアの連休などが需要を牽引し、四半期を通じて訪日外国人は1,100万人を超え、旅行消費額も過去最高水準となり国内経済を下支えする強力なエンジンとなりました。

このようなインバウンド需要の高まる状況において、当社モバイルネットワーク事業では、従来のWi-Fiレンタルサービスとともに、物理的なSIMカードやWi-Fi端末が不要で、ネットで申込から利用開始まで完結ができるeSIMサービスのマーケティングに注力してまいりました。また、ライフメディアテック事業では、当社グループの強みである外国人顧客基盤や外国人向けサービスのノウハウを活かし、多くの訪日外国人にご利用いただいているモビリティテックサービス(国内移動に係る外国人向け予約プラットフォーム)のサービス拡充と認知拡大に努めてまいりました。キャンピングカー事業では、当第1四半期連結累計期間より、中古車販売サービスを売上高に計上しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,007,343千円、営業利益115,811千円、経常利益110,495千円、親会社株主に帰属する四半期純利益75,247千円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

a. モバイルネットワーク事業

当事業は、サービスの多様化を受け、eSIMの利用拡大が進んだ一方、Wi-Fi端末のレンタルが減少、eSIMの取扱高増加により仕入原価が増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は418,888千円、セグメント利益は29,068千円となりました。

b. ライフメディアテック事業

当事業は、2025年10月から12月の3か月間で訪日外国人数が1,103万人(※1)となるなど好調な市場環境を追い風に、新幹線及びバスチケットの手配サービスが好調に推移しました。一方で、新サービス開発に係る人件費及び広告宣伝費が増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は542,582千円、セグメント利益は91,077千円となりました。

(※1)日本政府観光局(JNTO)「訪日外客統計 月別推計値」より当社算出

c. キャンピングカー事業

当事業は、訪日外国人数の増加及び中古車販売サービスの本格始動の影響もあり好調に推移しました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は44,873千円、一方、減価償却費や修繕費等の増加によりセグメント損失は4,334千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ303,956千円増加し、3,009,754千円となりました。

流動資産は1,655,628千円(前連結会計年度末に比べ276,525千円増加)となりました。これは主に、現金及び預金256,419千円増加等によるものであります。固定資産は1,354,126千円(前連結会計年度末に比べ27,431千円増加)となりました。これは主に、有形固定資産13,507千円減少、無形固定資産33,240千円増加、投資有価証券11,303千円増加等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ221,931千円増加し、1,503,839千円となりました。

流動負債は1,299,389千円(前連結会計年度末に比べ232,929千円増加)となりました。これは主に、買掛金227,768千円増加、未払金24,873千円増加、預り金11,715千円増加、未払法人税等34,530千円減少等によるものであります。固定負債は204,450千円(前連結会計年度末に比べ10,998千円減少)となりました。これは主に長期借入金10,998千円減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ82,024千円増加し、1,505,915千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加74,624千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年11月14日の「2025年9月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	920,874	1,177,293
売掛金	296,530	341,943
商品	57,216	52,219
貯蔵品	22,863	17,244
関連会社短期貸付金	20,000	20,000
その他	61,618	46,926
流動資産合計	1,379,102	1,655,628
固定資産		
有形固定資産	338,983	325,476
無形固定資産		
ソフトウェア	265,698	322,130
その他	153,938	130,746
無形固定資産合計	419,636	452,877
投資その他の資産		
差入保証金	489,428	489,428
その他(投資その他資産)	78,647	86,345
投資その他の資産合計	568,075	575,773
固定資産合計	1,326,694	1,354,126
資産合計	2,705,797	3,009,754
負債の部		
流動負債		
買掛金	574,091	801,860
1年内返済予定の長期借入金	49,760	50,798
未払金	145,253	170,127
未払費用	44,927	51,128
未払法人税等	74,586	40,055
契約負債	96,282	94,466
預り金	38,572	50,288
その他	42,985	40,664
流動負債合計	1,066,459	1,299,389
固定負債		
長期借入金	205,178	194,180
その他	10,270	10,270
固定負債合計	215,448	204,450
負債合計	1,281,907	1,503,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,630	351,630
資本剰余金		
資本準備金	420,380	420,380
その他資本剰余金	90,750	90,750
資本剰余金合計	511,130	511,130
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	544,652	619,276
利益剰余金合計	544,652	619,276
自己株式	△33	△33
株主資本合計	1,407,380	1,482,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,311	20,051
為替換算調整勘定	△79	519
その他の包括利益累計額合計	12,232	20,571
非支配株主持分	4,277	3,339
純資産合計	1,423,890	1,505,915
負債純資産合計	2,705,797	3,009,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,007,343
売上原価	207,637
売上総利益	799,706
販売費及び一般管理費	683,895
営業利益	115,811
営業外収益	
受取利息及び配当金	220
受取補償金	850
為替差益	1,221
その他	1,344
営業外収益合計	3,637
営業外費用	
支払利息	2,333
為替差損	6,590
その他	28
営業外費用合計	8,952
経常利益	110,495
税金等調整前四半期純利益	110,495
法人税、住民税及び事業税	36,808
四半期純利益	73,687
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,560
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,247

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	73,687
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	20,051
為替換算調整勘定	519
その他の包括利益合計	20,571
四半期包括利益	94,258
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	95,818
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,560

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

有形固定資産の保有目的の変更

当第1四半期連結会計期間において、固定資産として計上しているキャンピングカーの一部について、レンタルから販売へ保有目的を変更したことに伴い、有形固定資産16,912千円を棚卸資産に振り替えております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	モバイルネットワーク事業	ライフメディアテック事業	キャンピングカー事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	104,422	51,171	19,845	175,439	999	176,438
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	314,465	491,410	25,028	830,904	0	830,904
顧客との契約から生じる収益	418,888	542,582	44,873	1,006,343	999	1,007,343
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	418,888	542,582	44,873	1,006,343	999	1,007,343
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	418,888	542,582	44,873	1,006,343	999	1,007,343
セグメント利益又は損失 (△)	29,068	91,077	△4,334	115,811	0	115,811
その他の項目						
減価償却費	24,993	8,218	4,027	37,239	—	37,239

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供しておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象になっていないため記載しておりません。

3. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費等の関連費用は配分しております。

4. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	37,239千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。